

平成16年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号)	<b>提案機関名</b>	畜産課
72		
※記入不要		
<b>要望問題</b> 乳用牛の繁殖成績改善に関する試験		
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】		
<p>背景</p> <p>泌乳能力が向上する一方で、乳用牛の初回授精日数や間隔等の繁殖成績は全国的に悪化の傾向が続いている。分娩間隔の延長は生乳出荷量の減少による経済的損失が大きく、生産コストの低減のためには繁殖成績の改善が必要である。</p> <p>内容</p> <p>1 牛群検定成績や繁殖成績を評価する新たな指標の活用について検討する。 新たな指標：発情発見率、妊娠率、予測分娩間隔、JMR、Qsumグラフ等</p> <p>2 乳蛋白質率、乳中尿素窒素（MUN）等の乳成分値の活用について検討する。 繁殖成績、泌乳能力、季節等に応じた指導基準値の設定</p> <p>対象地域 県下全域</p>		
<b>解決希望年限</b>	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内	
<b>研究対応区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> ①研究所対応    ②委託研究    ③共同研究    ④その他	
<b>対応を希望する研究機関名</b>	①農業総合研究所（ ②根府川試験場    ③三浦試験場    ④津久井試験場 ） ⑤畜産研究所    ⑥水産総合研究所（ ⑦内水面試験場    ⑧相模湾試験場 ） ⑨自然環境保全センター	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	畜産研究所
部 署	畜産工学部
<b>対応区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施    ②実施中    ③継続検討    ④実施済    ⑤調査指導対応    ⑥現地対応    ⑦実施不可
<b>試験研究課題名</b>	(①、②、④の場合) 乳用牛の繁殖成績改善に関する試験
<b>対応の内容等</b>	<p>牛群検定成績や繁殖成績を評価する新たな指標については、酪農経営データベースにおいて利用可能となっており、家畜改良事業団が指導用資料を作成していますので、活用願います。</p> <p>ご要望のとおり乳中尿素窒素は繁殖成績の改善のために、乳脂率や乳蛋白質率と併せて指標とすることが有効とされています。</p> <p>そこで、県内酪農家における乳中尿素窒素の動態について調査するとともに、繁殖成績改善のための指標のひとつとして活用する方法について検討して行きたいと考えています。</p>
<b>解決予定年限</b>	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内
<b>備考</b>	